

再生医療等の安全性の確保等に関する
法律第21条第2項の規定に基づく
再生医療等の提供状況に係る
定期報告のとりまとめの概要

厚生労働省医政局研究開発振興課

平成31年4月1日から 令和2年3月31日までに提出があった 定期報告総数：2,984件(※)

(※)厚生労働大臣への定期報告は、再生医療等提供計画を厚生労働大臣に提出した日から起算して、1年ごとに当該期間満了後90日以内に行わなければならないとされている(施行規則第38条第3項)ため、必ずしも再生医療等提供計画の提出件数と一致しない。

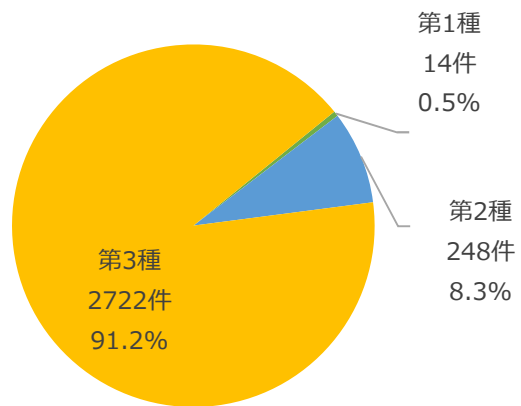
(参考)

○再生医療等の安全性の確保等に関する法律
(厚生労働大臣への定期報告)

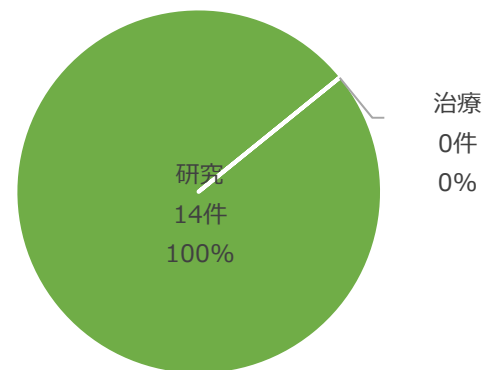
第21条 再生医療等提供機関の管理者は、再生医療等提供計画に記載された再生医療等の提供の状況について、厚生労働省令で定めるところにより、厚生労働大臣に報告しなければならない。

2 厚生労働大臣は、前項の規定による報告を取りまとめ、その概要を公表しなければならない。

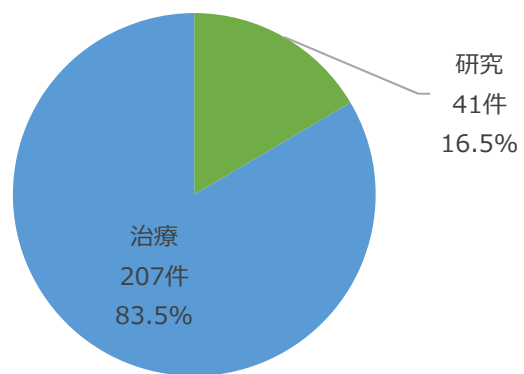
定期報告件数（種別）



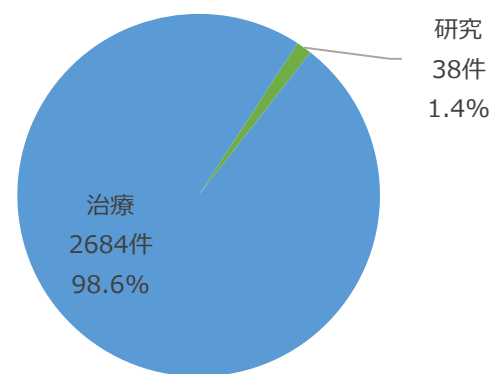
定期報告件数（第1種）



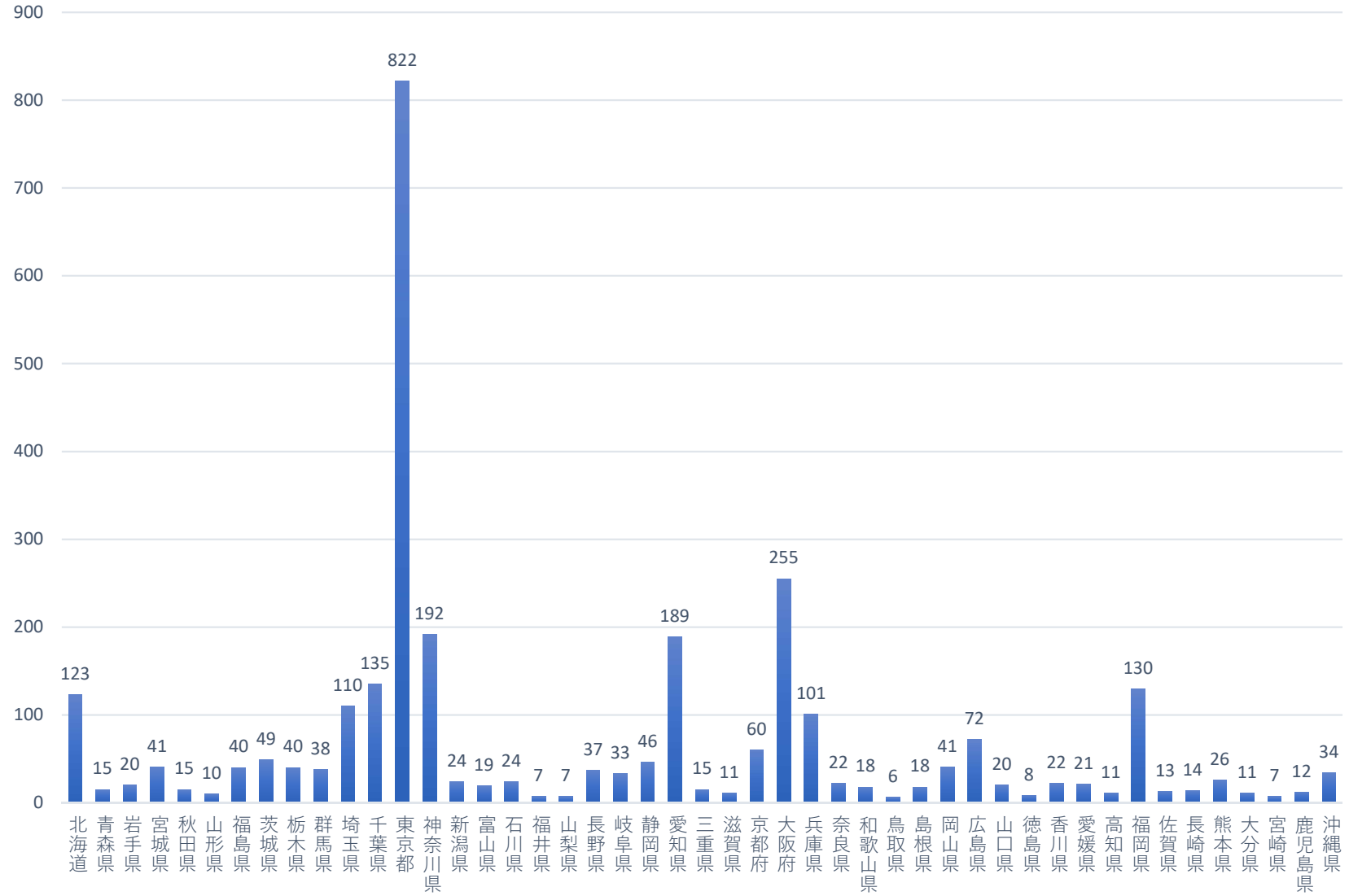
定期報告件数（第2種）



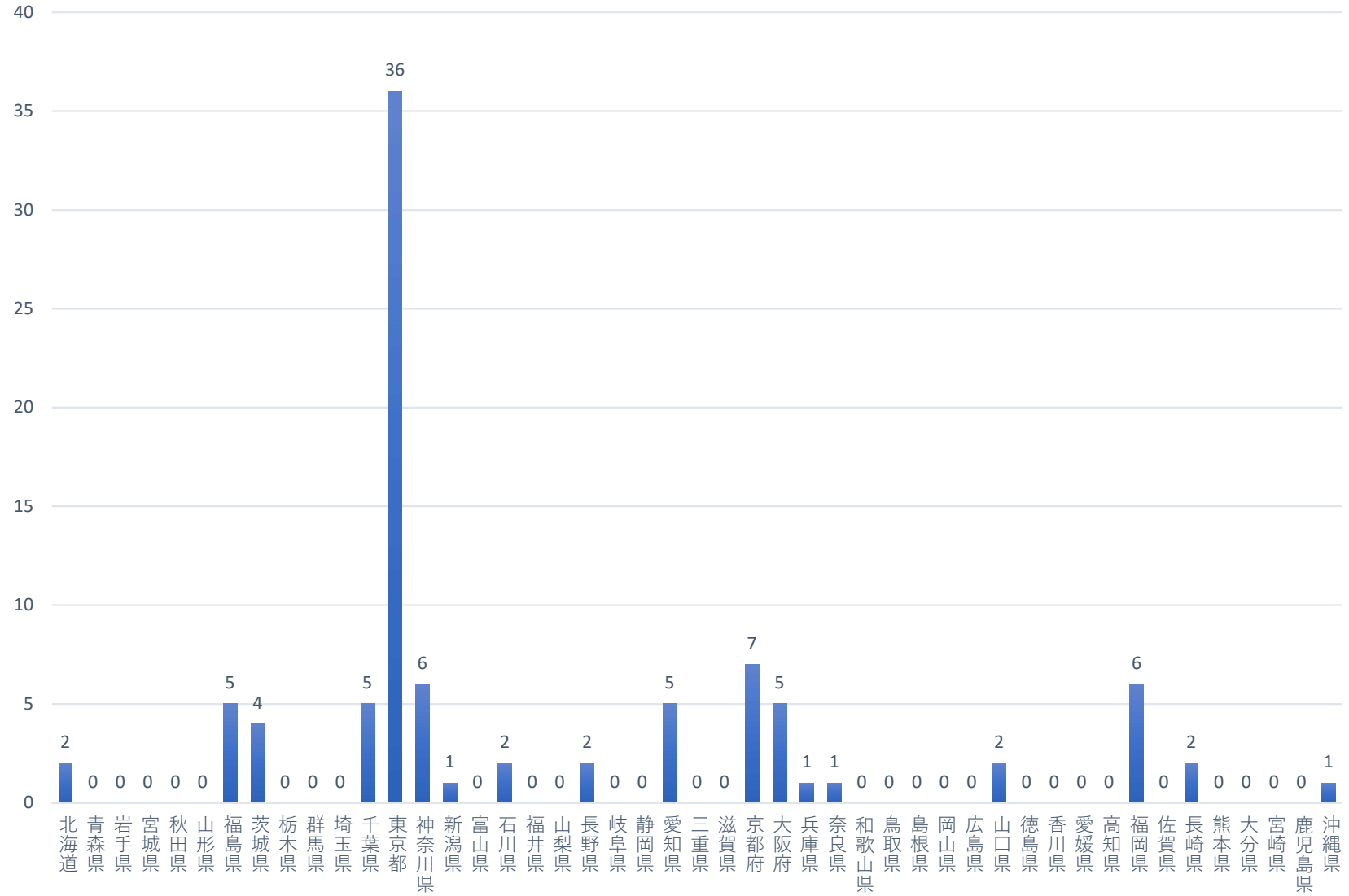
定期報告件数（第3種）



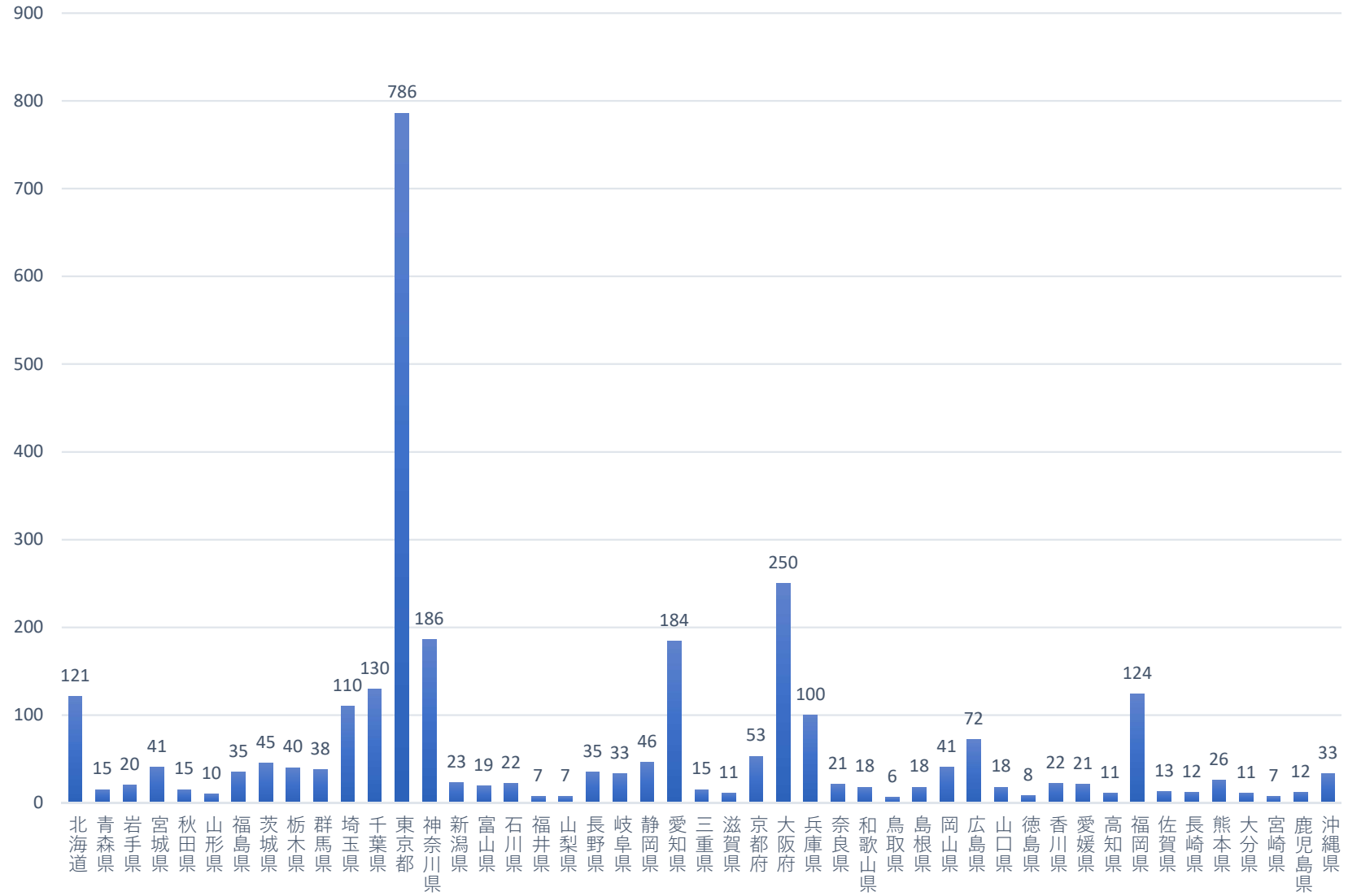
定期報告件数（計2,984件）



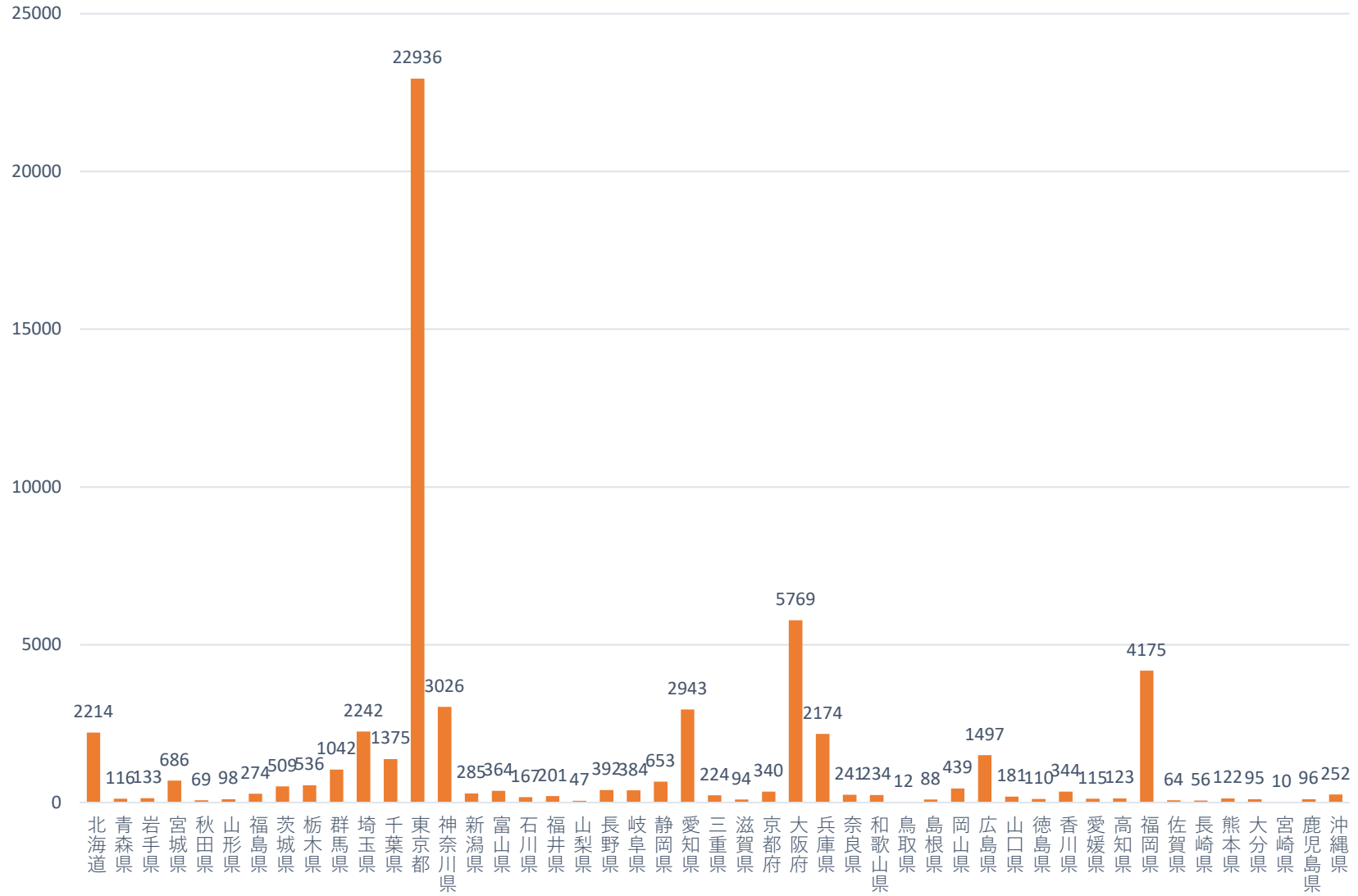
定期報告件数 研究のみ (計93件)



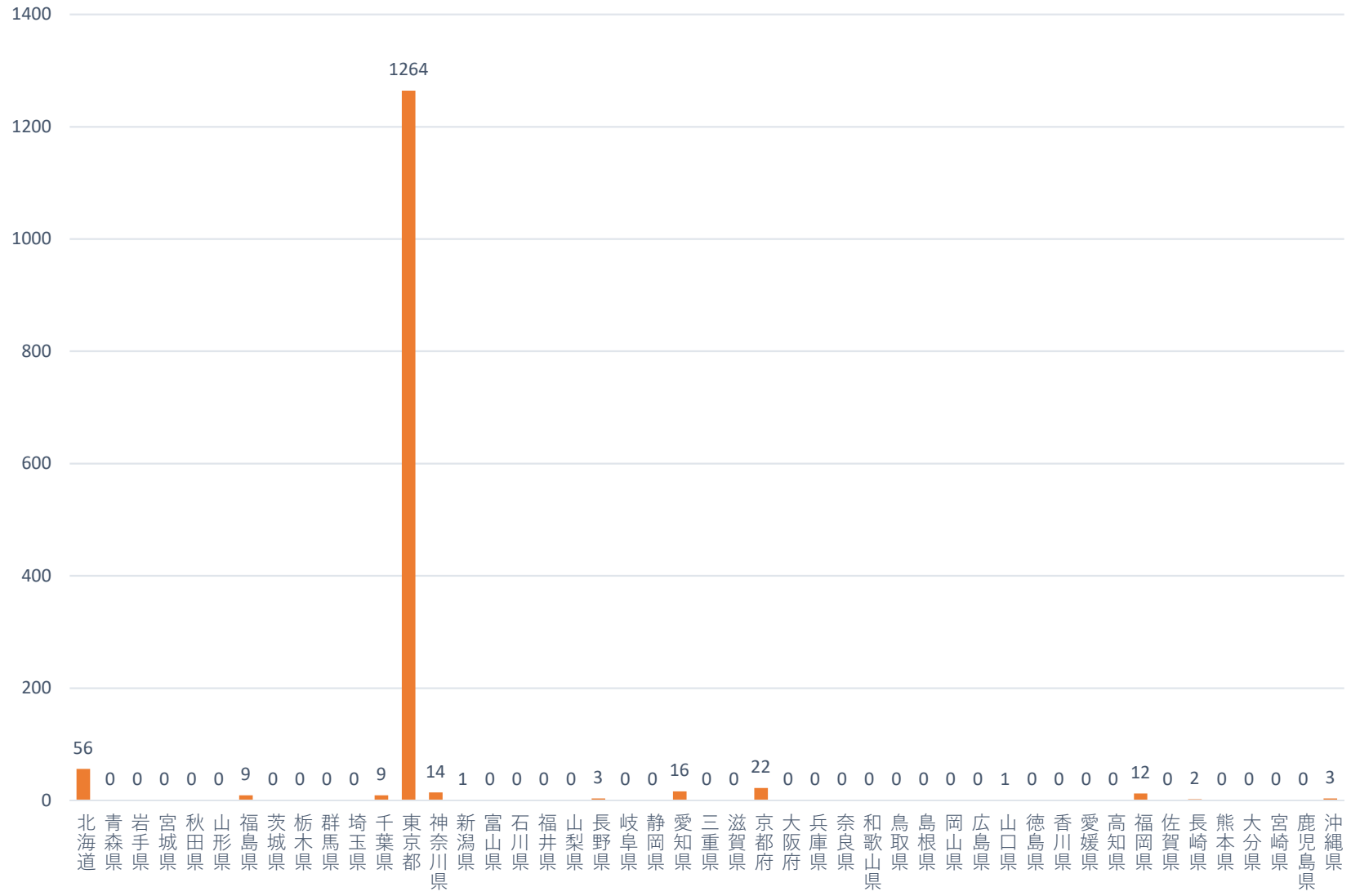
定期報告件数 治療のみ（計2,891件）



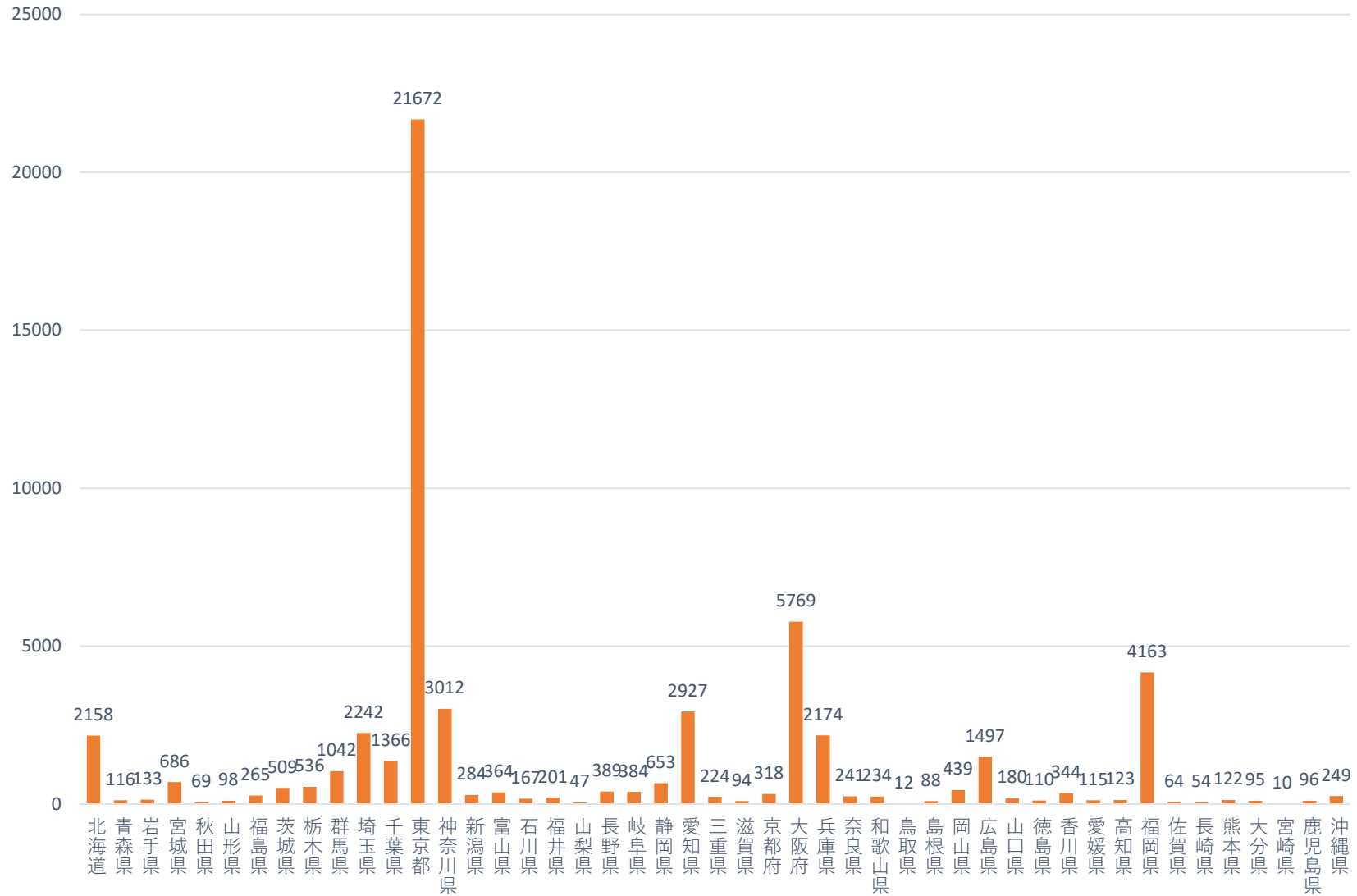
再生医療を受けた者の数（計57,547人）



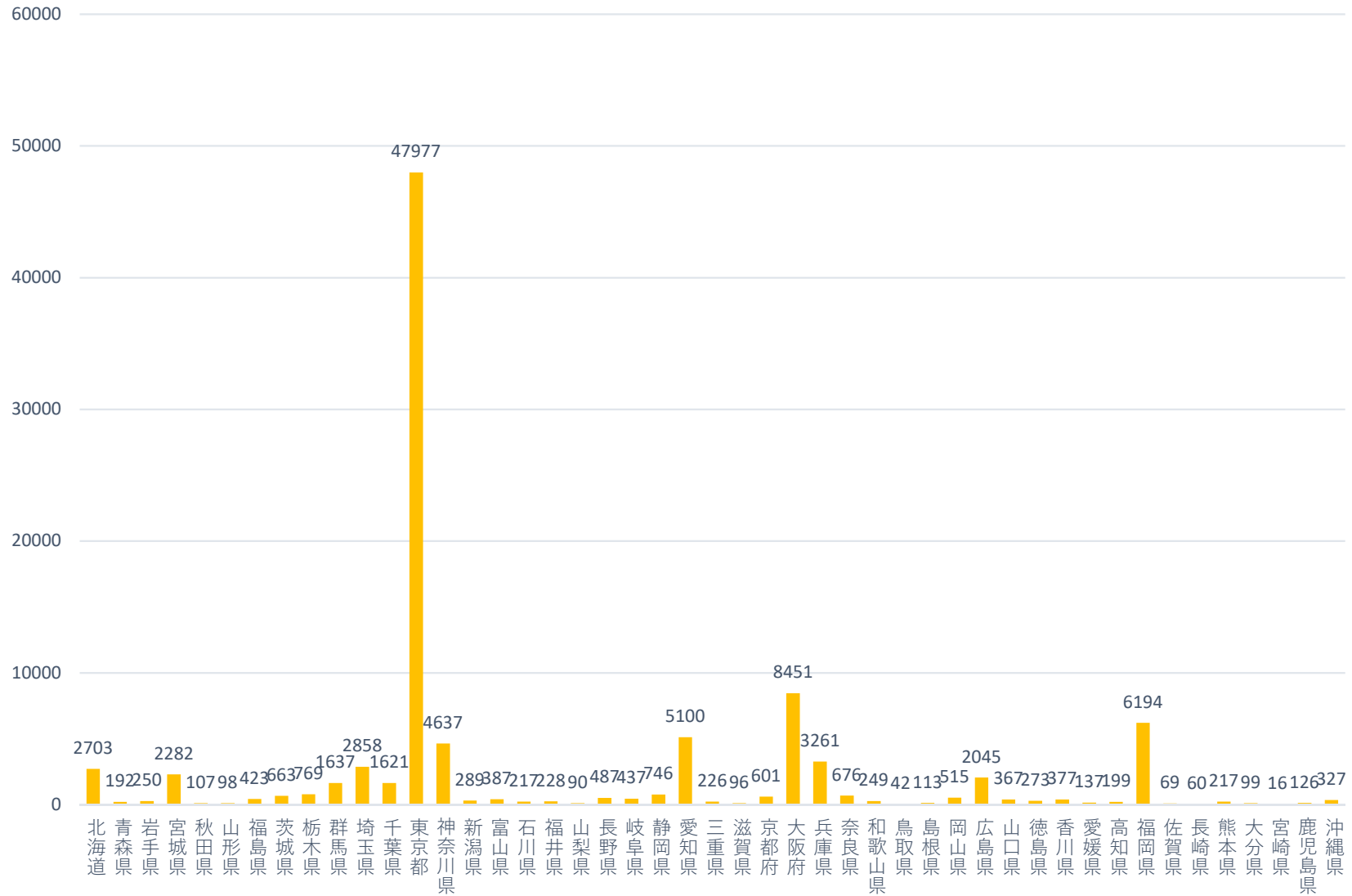
再生医療を受けた者の数 研究のみ（計1,412人）



再生医療を受けた者の数 治療のみ（計56,135人）



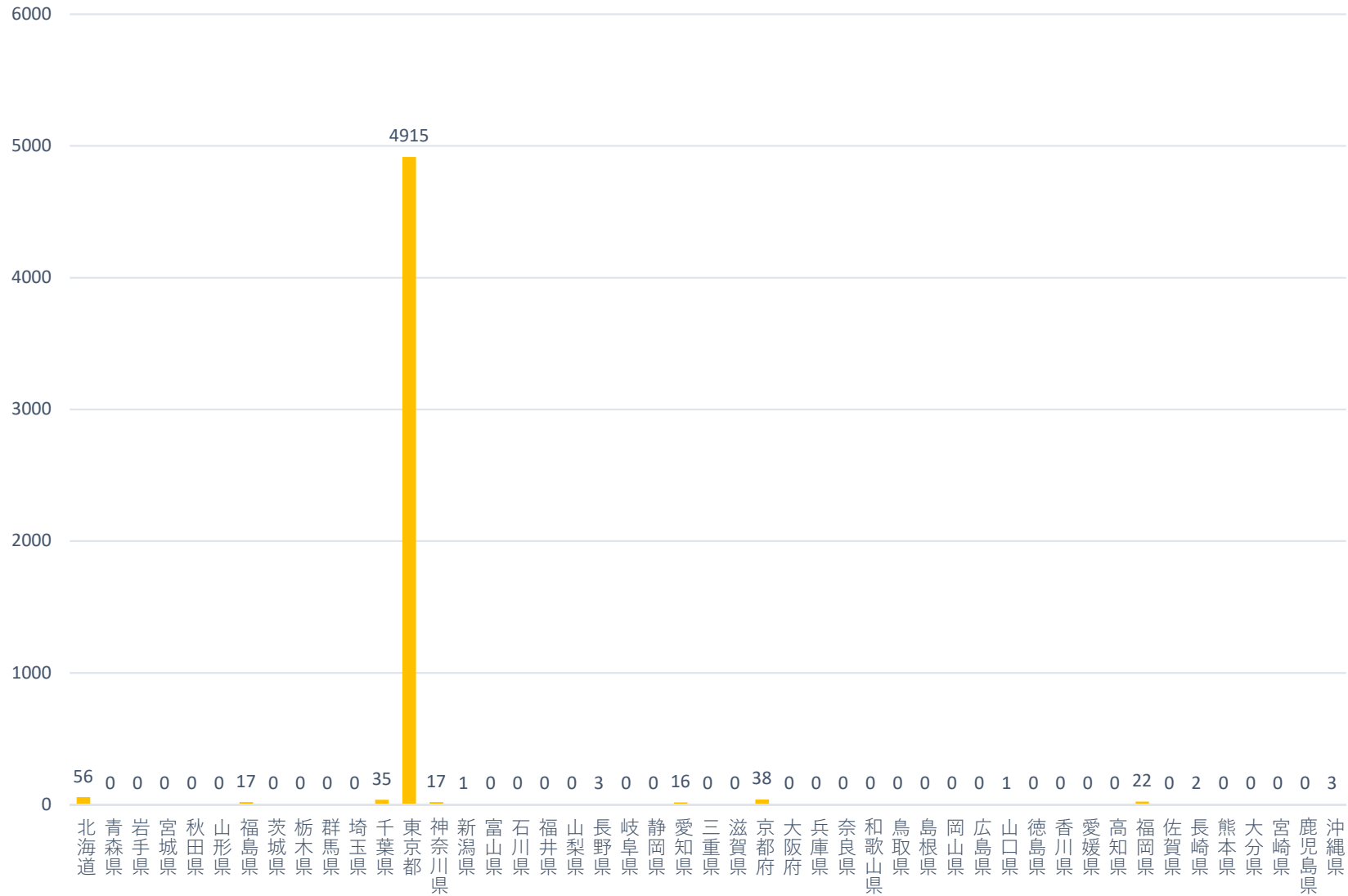
投与件数（※）（計98,934件）



（※）延べ投与件数。

ただし、特定細胞加工物を1回に同一患者の複数箇所へ投与する場合（例えば、多血小板血漿を顔面の複数箇所に投与）は、1件の投与として扱う。

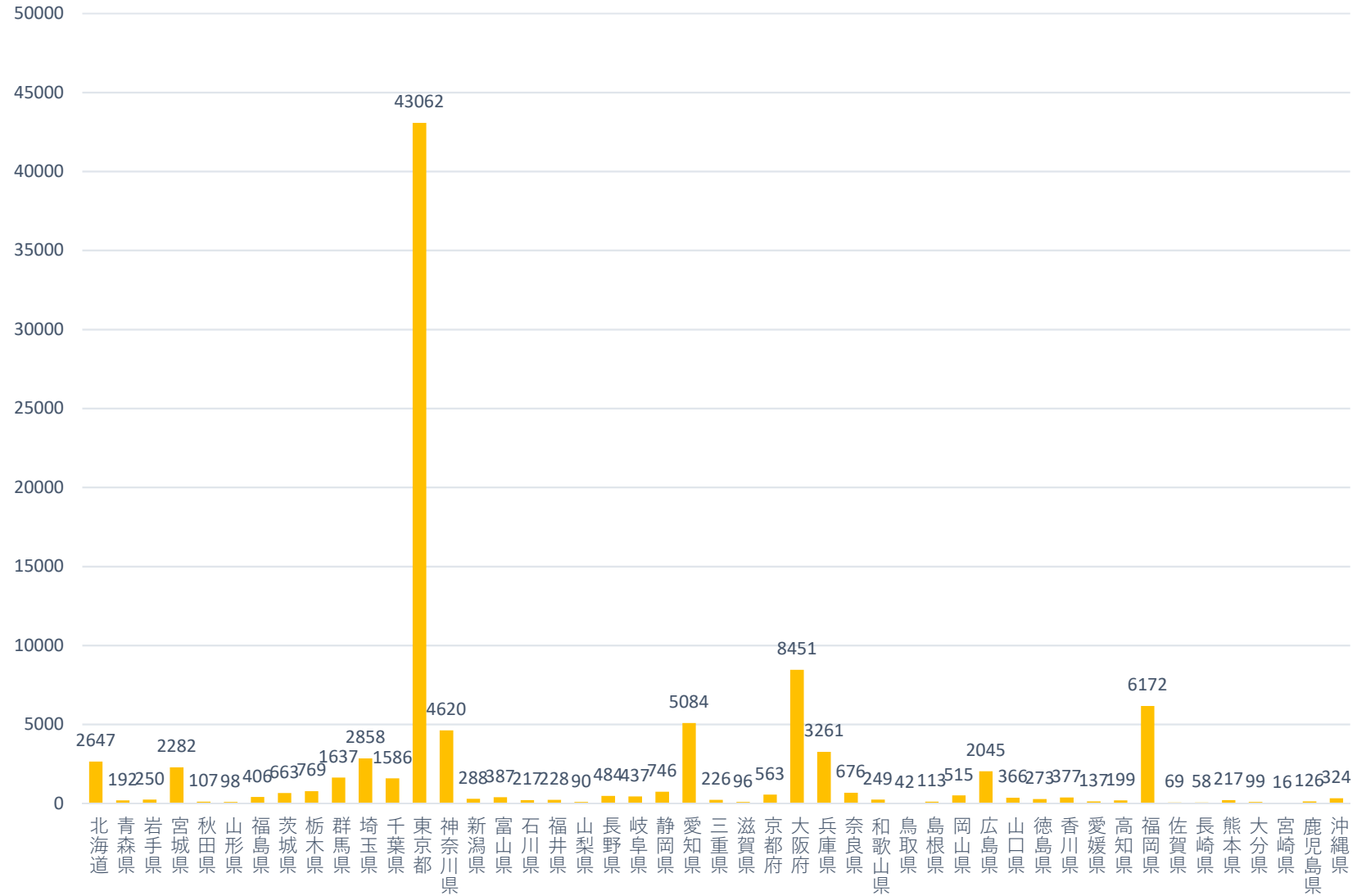
投与件数 研究のみ（※）（計5,126件）



（※）延べ投与件数。

ただし、特定細胞加工物を1回に同一患者の複数箇所へ投与する場合（例えば、多血小板血漿を顔面の複数箇所に投与）は、1件の投与として扱う。

投与件数 治療のみ（※）（計93,808件）



（※）延べ投与件数。

ただし、特定細胞加工物を1回に同一患者の複数箇所へ投与する場合（例えば、多血小板血漿を顔面の複数箇所に投与）は、1件の投与として扱う。